

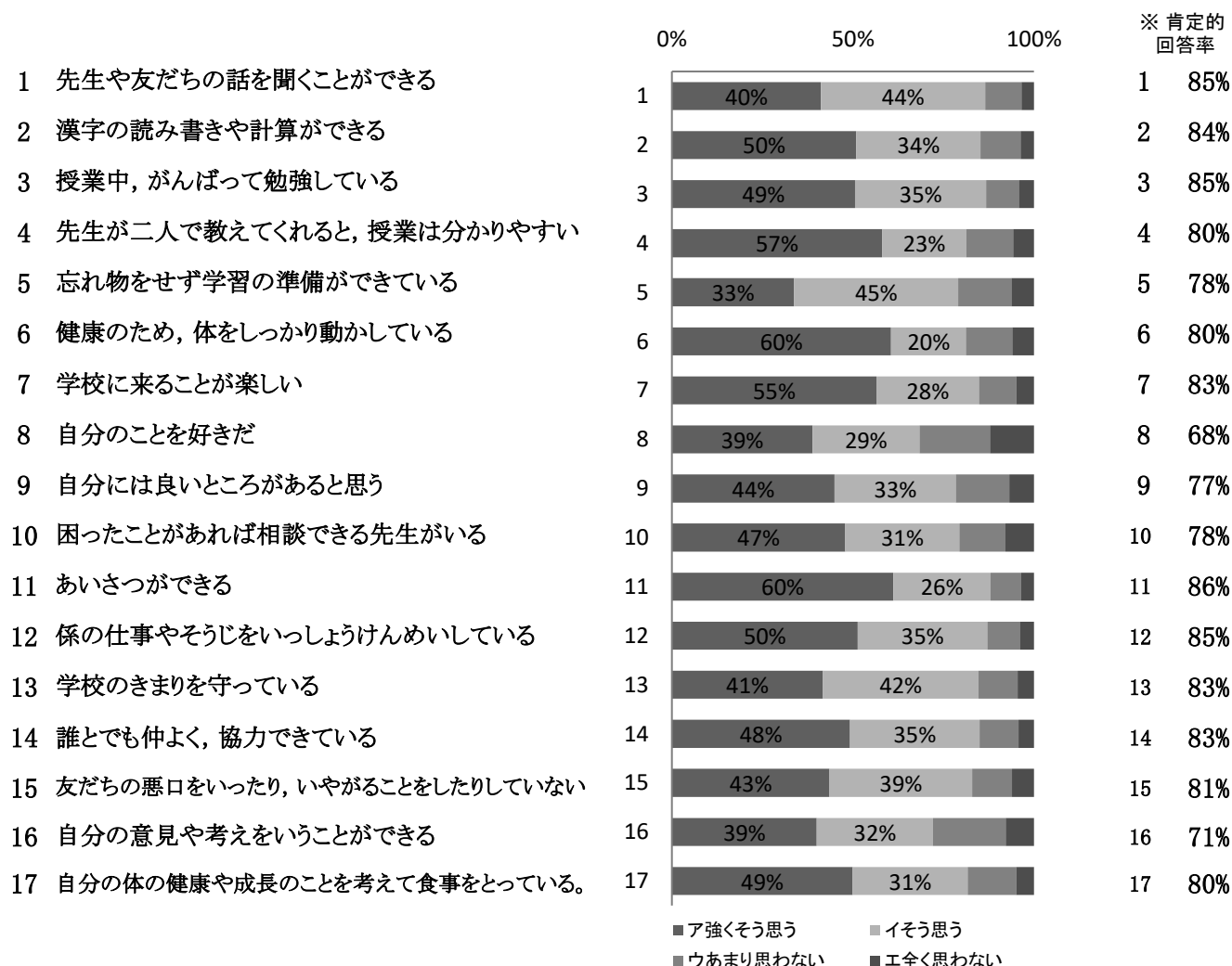
保護者の皆様
(家庭数)

八万小学校長 中江 英生

本校の教育活動をより充実したものにするため、昨年12月、保護者の皆様に学校運営、教育活動、児童の様子等について学校評価をお願いしましたところ快くご協力いただき、心からお礼申しあげます。

学校評価の集計、分析結果は次のようになりました。児童アンケートは17項目中12項目で、保護者アンケートでは11項目中7項目において、肯定的な評価が80%を超えていました。学校と家庭・地域の連携により、児童が充実した学校生活を送ることができている様子がうかがえます。また、この結果とともに個別にいただいたご意見を生かして、今後も学校運営に真摯に取り組んでまいりたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

学校教育に関するアンケート集計結果（児童）



※ 肯定的回答率とは、ア(強く思う)とイ(そう思う)の合計です。

「1 話を聞くことができる」、「11 あいさつができる」は、学校の重点目標として継続的に取り組んでいます。肯定的な回答が約85%を超えていますが、全員が気持ちのよい挨拶ができるよう、日常での声掛けやあいさつボランティア等、継続した指導を心がけていきます。学習に関する項目である「2・3・4」は例年より少し低下しているものの、学習意欲の向上と基礎学力の定着が見られつつあります。「7 学校に来ることが楽しい」については、学習面や生活面、人間関係等の様々な要因が重なり、約83%となっています。児童が生き生きとし、夢と希望に満ちた学校生活を送ることができるように支援を継続していきます。「8 自分のことが好き」と答える児童の割合は約68%、「9 自分には良いところがあると思う」は約77%で、他項目と比べ評価が低くなっています。「8」「9」に関連して、「16 自分の意見や考えを言うことができる」が約71%となっており、自分の存在価値を認めながらも、友達との人間関係の中でそれをうまく表現できない自分に対して、控えめな評価をしている面が見られます。自己肯定感を感じ、自分を大切な存在と認めながら、友達も大切にしようとする児童を育てられるよう、今後も取組を続けていきたいと考えています。

八万小学校全体としては、児童が落ち着いて行動し、毎日充実した学校生活を送っていることがうかがえます。これからも、一人一人が認められ尊重しあえる学級・学年集団づくりに努めていきます。そして、自分がやるべきことをしっかり考え、「進んで挨拶をする」「話をきちんと聞く」ことができる児童の育成に取り組んでまいります。保護者の皆様にもご支援、ご協力よろしくお願いいたします。